

ボランティア紹介

根本愛郷会

道路や河川の清掃、花壇の手入れ、ひまわりサロンの開催など、根本地域でさまざまな活動をしています。9月にはひまわりサロンの参加者と協力し、県立多治見病院の緩和ケア病棟で過ごす方に、千羽鶴と人形やカエルの折り紙作品を贈りました。元気が出るようにと思いを込めて作られた千羽鶴は、病棟内のデイルームに飾されました。



ひまわりサロンでの製作の様子



贈呈した千羽鶴

問い合わせ

多治見市ボランティアセンター 電話 (25)1131 <担当>古山

認知症サポーター養成講座を開催しています 認知症を学び、地域で支えましょう

認知症は、誰もがなりうる脳の病気です。身近な問題「認知症」を正しく理解し、地域や職場で、また家族としてどのように見守り、支えていくのかを考えます。

講座では、記憶や見当識障がい、徘徊や物盗られ妄想など、認知症の症状とその対応について分かりやすく紹介します。また、早期診断・治療の重要性、戸惑いや混乱など、認知症介護をしている家族の気持ちについて理解を深め、その支援方法を学びます。

周囲の理解と気遣いで、認知症の方やその家族を支え、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指しています。

問い合わせ

太平地域包括支援センター 電話(25)1135 滝呂地域包括支援センター 電話(24)5562
南姫地域包括支援センター 電話(20)2021



認知症サポーターの証「オレンジリング」を着ける講座の修了者

多治見のお元気さん

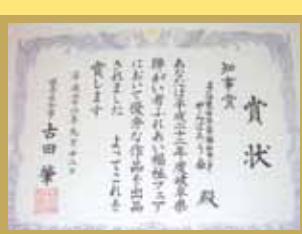
今月のお元気さんは、障害者福祉センターの教室「がんばろう会」のみなさんです。

毎週月曜日に障害者福祉センター(総合福祉センター2階 太平町)で開催する教室に、知的障がいの方8人が参加し活動しています。この教室は、参加する方の自立と社会参加の促進、仲間づくりを目的に、体操やレクリエーションなどの体を動かす活動、調理などの日常生活訓練、制作活動を行っています。9月に岐阜市で開催された「岐阜県障がい者ふれあい福祉フェア」に共同で制作した作品を出し、県知事賞を受賞しました。11月28日(日)のレツツ!福祉体験、多治見市社会福祉大会(総合福祉センターで開催)で展示する予定です。

一緒に楽しく活動したい方、協力いただけるボランティアの方を歓迎します。気軽にお越しください。



↑県知事賞を受賞した作品
たくさんの毛糸のポンポンを寄せて作られた多治見市のマスクキャラクターうながっぱ



制作風景

障害者福祉センター俳句コーナー

名月や 夫の病の 良くなれど
伊藤 君代

秋の夜 ふるさと想い 出してをり
池尾 義雄